

チーム金剛中だより

令和8年9月号

寺池台一丁目1番1号 0721-29-1404



発行責任者 校長 西岡 隆

<http://www.city.tondabayashi.osaka.jp/kongo/>

～ 絆を深める ～

この夏休み中に発生した熊本県での地震や千葉県での豪雨などによって、多くの尊い命が失われました。また、今もなお数多くの方々が避難生活を余儀なくされています。亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々とそのご家族のみなさまに、心よりお見舞いを申し上げます。

さて、この夏休み、みなさんはどのように過ごしましたか？

私は、予定が合う日には部活動の試合などを見て回りました。そこで、強く印象に残ったのは、お互いに声を掛け合う姿、そして、自分の役割を一生懸命に果たそうとする姿です。例えば、チーム競技では、ポジションによって求められる力が異なります。走るのが速い人、守るのが得意な人。それぞれが異なる力を発揮し合ってこそ、チームとしての力が高まるのだと、改めて実感しました。

2学期には、体育祭や芸術祭という二つの大きな行事が待っています。どちらも仲間と力を合わせてつくり上げる行事です。これらの取り組みを通して、ぜひ、みなさんの絆が深まることを願っています。

ところで、「絆を深める」とは、一体どういうことでしょうか。「みんなが同じになる」ということでしょうか？それとも、「全員が仲良くなる」ということでしょうか？どちらも、少しちがう気がします。

例えば、澄んだ響きで歌う人もいれば、しっかりと音を支える人もいます。人前で活躍するのは苦手でも、地道に準備するのが得意な人もいます。大切なことは、こうした「ちがい」を否定せず、その人なりの力や良さを認め合うことです。

これからの取り組みでは、うまくいかない場面に出くわすこともあるでしょう。そんなときこそ、「どうすれば、あの人の力が生きるだろう？」と考え、声をかけてみてください。困っている人に寄り添ったり、失敗を責めず「次はがんばろう」と励まし合ったりすることで、仲間への信頼と安心が生まれます。

そして、そうした関係の中で、共通の目標に向かって助け合い、まわりの人の役にたつために、自分らしく力を発揮できること。それが、「絆を深める」ということだと思います。



だから、「みんなちがって、みんないい」(金子みすゞ「私と小鳥と鈴と」)

その気持ちで相手に接することが、「絆を深める」ためのスタートです！

9月の行事予定

日	曜	給食	部活	行 事
8/31	月	×	×	始業式・一斉下校 部活なし(会議日) 放:保体委員会, English Meeting 午後:会議日
9/1	火	○	×	〈45分×4〉火3456 4限:総(メンバー決め) 10分掃除カット(新しい給食の配膳説明)・10分終礼
2	水	○	○	3年チャレンジ, 1・2年実力テスト 6限:特(メンバー決め)体育祭メンバーメ切
3	木	○	×	月曜の時間割 地区英語暗唱大会 会議日
4	金	○	○	6限:応援練習
5	土			
6	日			
7	月	○	×	会議日
8	火	○	○	3・4限:3年学年練習 放:3年アルバム写真撮影
9	水	○	○	5・6限:2年学年練習
10	木	○	○	放:3年アルバム写真撮影
11	金	○	○	2・3限:1年学年練習
12	土			
13	日			
14	月	○	×	放:委員会活動
15	火	○	○	脊柱側弯(2年+3年一部)13:30~
16	水	○	○	2・3限:3年学年練習
17	木	○	○	あいさつ運動(+保体委員) 2・3限:1年学年練習, 6限:生徒集会
18	金	○	○	あいさつ運動(+保体委員) 5・6限:2年:学年練習
19	土			
20	日			
21	月			敬老の日
22	火			国民の休日
23	水			秋分の日
24	木	○	○	
25	金	○	○	5限:3年パフォーマンス練習 6限:応援練習(全学年)
26	土			
27	日			
28	月	○	×	放:体育祭開閉会式リハーサル (生徒会、保体委員、放送委員、その他予行が必要な委員、係)
29	火	○	×	6限:3年体育祭準備
30	水	○	○	1・2限:水1・2 3・4・5限:体育祭予行 6限:応援練習+テント片付け



10月2日(金)金剛祭・体育祭
※雨天時は火曜日の授業
※予備日10月6日(火)

10月15日(木)・16日(金)
※2学期中間テスト

10月30日(金)
※金剛祭・芸術祭